

Press Release

報道関係各位

2012年8月9日

株式会社アドパークコミュニケーションズ

～親子のコミュニケーションを重視したい！～ 子育てに最適な間取りのポイント！

株式会社アドパークコミュニケーションズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:平田 実)は、運営する日本全国の住宅・不動産情報サイト「ホームアドパーク」(URL: <http://home.adpark.co.jp/>) 内に、「子育てに最適な間取りのポイント！」を紹介するコンテンツを8月8日(水)に公開しました。

子育て世代が家を買うとき、親子のコミュニケーションが取りやすい間取りかどうか重要なポイントです。自然と親子の会話が弾み、子育てに必要な環境づくりのヒントをご紹介します。

■子供と自然にコミュニケーションが取れる間取りが大切！

〈リビング〉

子供が自分の部屋にとじこもらないためには、居心地のいいリビングにすることが大切。家族が行き来しやすい位置にあるかどうか、子供が遊べる広さがあるかどうかにも重視しましょう。

〈ダイニング〉

食事する場所としてだけでなく家族団らんの場としても大切なダイニングは、キッチンやリビングから目が届きやすい場所にあるとコミュニケーションが取りやすくなります。子供が小さい場合はダイニングテーブルで宿題や勉強をすることも多いので大きなテーブルが置ける広さがあるとベターです。

〈キッチン〉

間仕切りのないオープン LDK で対面式キッチンなど、料理や洗い物をしながら子供に目が届きやすいことが子育て世代にはおすすめ。子供が自然に手伝いできるキッチンかどうかポイントです。

〈廊下・階段〉

玄関から子供部屋を行き来する度に、家族と顔を合わせる間取りがおすすめ。一戸建てなら、リビング内やリビングを通った位置に階段を設けるようにすると良いようです。

■子供の人数や性別、教育方針などによってタイプは様々

家族のコミュニケーションを重視するなら、最初から個室を用意するのではなく、子供の成長に合わせた子供部屋がおすすめです。年齢の近い兄弟・姉妹なら、子供部屋を共有して相手を思いやる心を育んだり、年齢差があるなら収納力もアップする可動式の家具で間仕切るなど、いろいろなタイプの検討が必要です。

子供の成長と共に子供部屋の用途や親子の関係は変わっていきます。ここ数年のことだけを考えるのではなく、10年後、20年後、そして子供が独立して家を出た後のことも考慮して間取りを考えてみてください。

《子育てに最適な間取りのポイント！》

<http://home.adpark.co.jp/contents/kosodate-madori/>



【 会社概要 】

- 会社名: 株式会社アドパークコミュニケーションズ
- 所在地: [本社]
〒105-0011東京都港区芝公園1-8-12 NBF芝公園大門通りビル4F
[大阪支社]
〒530-0011大阪府大阪市北区梅田2-6-20パシフィックマークス西梅田15F
- 資本金: 4,000万円
- 創業: 平成 8年 9月
- 設立: 平成16年 3月
- 代表者: 代表取締役社長 平田 実
- 事業内容:
 - ・住宅・不動産業界における情報通信サービス提供
 - ・住宅・不動産業界におけるアプリケーション提供
 - ・インターネット等のネットワークを利用したマルチメディア広告、PRに関する企画・製作及びマーケティング業務
 - ・広告取次業務
- コーポレートサイト: <http://www.adpark.co.jp/>

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社アドパークコミュニケーションズ メディア事業部 三浦
 東京都港区芝公園 1-8-12 NBF 芝公園大門通りビル 4F
 TEL : 03-5402-1821 FAX : 03-3433-7272 E-mail : press@adpark.co.jp